

PRESS RELEASE

## 日本曹達株式会社との ネコ炎症性疾患治療用抗体のライセンスに関するお知らせ

日本曹達株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：阿賀 英司）と MabGenesis株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：新庄 勝浩）は、日本曹達株式会社が当社が創出したネコの炎症性疾患の新規治療用抗体について、開発および販売に関する権利のライセンスを取得したことを発表しました。本契約により、当社は契約一時金を受領するとともに、今後、開発の進捗に応じたマイルストーンおよび販売ロイヤリティを受け取る権利を有します。

### 【日本曹達株式会社 化学品事業部長 加藤 誠のコメント】

これまで農薬研究開発で培った化学および生物化学的な知見を活用できるアニマルヘルス分野は、当社の強みを活かせる重要な領域です。MabGenesis社との協業により、同社の革新的な技術と当社の知見を融合し、早期の事業化を目指します。

従来技術では取得が困難な高機能モノクローナル抗体を提供するMabGenesis社のMOURA Libraryは革新的であり、当社は長年培った知見を活用し、同社とともに動物用モノクローナル抗体医薬品の実用化に取り組んでまいります。

### 【MabGenesis株式会社 代表取締役 新庄 勝浩のコメント】

この度、日本曹達株式会社へ当社独自の抗体基盤技術で取得した完全ネコ型モノクローナル抗体のライセンスの機会に恵まれ、大変嬉しく思います。今後、日本曹達株式会社が有する知見と開発力によって、世界中の獣医師、ペットオーナーにネコ専用の安全かつ有効な治療薬を届けることができるものと信じております。

### 【日本曹達株式会社について】

日本曹達株式会社は、化学の力で新たな価値を創造し、社会への貢献を通じて企業価値を向上させることをミッションとしています。このミッションのもと、引き続きアニマルヘルス分野における新規事業の創出を目指しております。本ライセンス取得により、ネコ用抗体医薬品の開発・販売を推進し、動物のヘルスケアに関する社会課題の解決に貢献してまいります。

当社は、2025年9月に日本曹達株式会社とイヌおよびネコ用新規モノクローナル抗体医薬品における共同研究契約を締結しております。

**【MabGenesis株式会社について】**

MabGenesis株式会社は、治療用モノクローナル抗体医薬品を研究・開発するスタートアップバイオ医薬品企業です。世界最高品質のファージディスプレイ抗体ライブラリー（MOURA Library）を有し、従来技術では取得が困難な高品質モノクローナル抗体を提供しています。

**【報道関係のお問い合わせについて】**

MabGenesis株式会社 事業推進部

電話：080-5925-4677

Email：business@mabgenesis.com

---